

# GFVC推進官民協議会 アドホック・アドバイザリーボード提言のポイント

- 協議会の会員数は900団体以上にのぼり、多様な業態・ビジネス事業に基づくニーズに即した活動が必要。
- 新たな基本計画においても食品産業の海外展開に向けた施策を強化することとされたことを踏まえ、食産業の海外展開に向けた事業者への支援を効果的に実施していくため、同協議会の運営体制の見直しを行うこととした。
- 協議会の正副代表ほか8名の委員により、2025年6月より10月にかけて3回のアドバイザリーボード会合を開催。

## 【協議会の趣旨と活動目的】

- 「フードバリューチェーンの構築」を通じ、会員企業・団体等の海外ビジネス展開を推進
- 単なる輸出支援にとどまらず、現地生産や現地市場への進出や出店、日本食文化の普及やブランド価値の向上も視野に入れるべき
- 本協議会は食品産業全体の「海外から稼ぐ力」を底上げし、新たな基本計画における輸出関係目標・KPI達成にも貢献

## 【活動内容】

### 1. 情報提供及び意見交換

- 現地市場の動向、食品や海外展開に係る新規制導入等のタイムリーな情報発信
- 会員企業・団体等の多様なニーズへの対応：海外展開のフェーズや業種、関心度別などの切り口で整理
- 部会の設置を通じた取組の重点化：国別・地域別部会、業種別部会、規制や食の多様性（ハラール等）へ対応した分野別部会の設置を検討。既存の業種別会合との重複や内容の硬直化を避ける
- 先進事例の発掘・紹介：成功・撤退事例を含む

### 2. ビジネスマッチングとネットワーク形成

- ミッション派遣の最適化：会員企業・団体等の意向に基づき派遣先と時期、タイミングを選定。現地パートナーの候補者や既に海外展開している日系企業への訪問、先方政府との協議、現地における日系商品・サービスの需要動向調査
- ネットワーキング会合等を通じた人材発掘：現地における人材確保のための教育機関との連携、日本国内への留学生の活用を含めたネットワークの形成が人材育成・発掘に資するよう支援。

### 3. 会員企業・団体等のニーズに応じた対応

- 会員企業・団体等の実態把握と対応：必要に応じ個別のフォローアップを行う。オンラインによる情報収集の効率化
- 海外ビジネス展開の戦略策定：ターゲット国の選定、現地アドバイザーの協力、海外展開初期段階からの伴走支援等
- 情報提供の多様化・利便性向上：動画コンテンツや検索機能の充実、輸出支援プラットフォームとの連携等

## 【今後の運営体制】

- 事務局において協議会の会則案を作成し、令和8年度からの施行を想定